

2018年6月4日

各 位

大京グループのオリックス・ファシリティーズ 「平成30年度デマンドサイドマネジメント表彰」を共同受賞

国立大学法人福井大学 松岡キャンパス等での
※管理一体型 ESCO 事業によるデマンドサイドマネジメントへの取組が評価

大京グループで総合ビル管理事業を手掛けるオリックス・ファシリティーズ株式会社（本社：東京都港区、社長：三宅 恒治、以下「OFC」）は、2015年4月より国立大学法人福井大学および共同 ESCO 事業者である東テク株式会社等と共に取り組んでいる「※管理一体型 ESCO 事業」において、平成30年度デマンドサイドマネジメント表彰の『一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター振興賞』を受賞しましたので、お知らせいたします。

なお、今回の「デマンドサイドマネジメント表彰」は10件が受賞し、OFCが受賞するのは初めてとなります。



表彰式の様子

■デマンドサイドマネジメント表彰について

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターが主催となり、電力負荷の平準化に貢献するシステム（機器を含む）の一層の普及、および社会への啓発を図ることを目的に実施している表彰制度です。電力負荷平準化効果に加え、省エネルギー性、先進性・創造性、普及性、市場性・経済性、環境保全性を基準に評価を実施しています。

大京グループは2016年10月に発表した中期経営計画において、「ストック型社会の実現に向け、不動産ソリューションで新たな価値を創造し、次世代に継承される社会の資産を蓄積する」ことを目指しており、官公庁、公共インフラ、国立大学法人の管理受託もその一環となります。

OFCは、「管理一体型 ESCO 事業」の他、補助金を活用した省エネ工事、エネルギーサービス（設備機器やエネルギーの使用状況、問題点を把握し、最新機器の導入やエネルギーの見える化、運用改善などを行うソリューション）にも注力しており、今後も公共性の高い建物に対し、管理と工事を組み合わせたワンストップサービスの提供を目指してまいります。

※「管理一体型 ESCO 事業」につきましては、以下のニュースリリースをご参照ください。

「福井大学キャンパスでの「管理一体型 ESCO 事業」が順調に推移」（2016 年 1 月 26 日）
<http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20160126.pdf>

「管理一体型 ESCO 事業による、大学における持続的省エネ推進」が
平成 29 年度 省エネ大賞（省エネ事例部門）を共同受賞（2018 年 2 月 14 日）
<http://www.daikyo.co.jp/dev/files/20180214.pdf>

■「管理一体型 ESCO 事業」業務概要

発注者：国立大学法人福井大学
業務名：福井大学松岡キャンパス等管理一体型 ESCO 事業
業務場所：福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 他
委託期間：7 年間
業務開始日：2015 年 4 月 1 日

■受注業務

- (1) 常駐設備管理業務
- (2) 設備運用改善

■主な施設の概要

名称：福井大学松岡キャンパス(医学部、附属病院)
敷地面積：270,230 m²
延べ床面積：135,517 m²(内附属病院:75,802 m²)
病床数：600 床(一般 559 床、精神 41 床)

■会社概要

OFC は、建物に関するハード部分を管理するビルメンテナンスに加え、運営管理などのソフト部分を管理するプロパティ・マネジメント、さらには建築主さまのご要望を実現するため、さまざまな工事、中長期的な修繕提案を行うコンストラクション・マネジメント等、お客さまのニーズに対し、総合的なプロデュースを行っています。

会社名：オリックス・ファシリティーズ株式会社
本社：東京都港区港南 1-8-15
代表者：代表取締役社長 三宅 恒治
設立：1970 年 2 月 12 日
事業内容：総合ビル管理、賃貸マンション管理、その他不動産管理、不動産仲介、
建築工事、設備工事、電気工事
ホームページ：<http://www.orix-f.co.jp/>